

本件連絡先
泉南市総合政策部人権推進課
担当：大瀨 浩二
TEL072-480-2855
Mail:jinken@city.sennan.lg.jp

令和2年12月11日

泉南市報道提供資料
報道機関 各位

泉南市秘書広報課長 古木 孝彦
(広報担当：白川)

「コロナ差別を許さない！人権尊重のまちづくり宣言」について

本市においてはこれまでも、新型コロナウイルスに関連した風評被害や差別が起こらないよう、市ウェブサイトにおいて「感染症に関連した人権への配慮について」（3月11日掲載）や、『「今こそ思いやりを大切にしましょう」「泉南市にお住いの子どもたちへ」』（4月28日掲載）という市長メッセージを発信してきました。

新型コロナウイルス感染症が未だ収束しない中、大阪府では大阪モデルの警戒レベルを「イエローステージ」から「レッドステージ」へ引き上げ、本市においても市内感染者数が11月以降、非常に速いペースで増加している状況です。

このような状況のもと、感染者や医療従事者及びそのご家族等に対する差別や偏見、誹謗中傷など更なる人権侵害は起こしてはならないという決意のもと、この度、「コロナ差別を許さない！人権尊重のまちづくり宣言」を行います。

新型コロナウイルスは誰もが感染する可能性があることを再認識し、市民一人ひとりが正確な情報に基づき、思いやりの気持ちをもった行動をとり、互いを尊重しあえる人権尊重のまちづくりを進めていきます。

市と人権関係団体、市民の皆様が一丸となってこの取組を進めていけるよう、御理解と御協力をお願いします。

●宣言文

- ・「コロナ差別は許さない！人権尊重のまちづくり宣言」（別添のとおり）

●今後の取組

- ・本庁舎ロビーにてコロナ差別啓発パネル展の開催（12月中旬から）
- ・本宣言文を公共施設や啓発事業時に配布・周知

「コロナ差別を許さない！ 人権尊重のまちづくり宣言」

本市においても、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、感染された方や医療従事者及びそのご家族などに対する心ない差別や誹謗中傷は絶対にあってはなりません。

すべての市民が安全・安心な生活が送られるよう、感染された方などを排除するのではなく、思いやりの気持ちをもって接することができ、また、感染された方が安心して日常生活に戻れる「人権尊重のまちづくり」をめざすことを宣言します。



1. 差別や誹謗中傷はしない！許さない！

新型コロナウイルスはどれだけ予防をしても、感染してしまうリスクは誰にでもあります。感染者は非難される対象ではなく、守られるべき存在です。感染者を特定するような行動をとったり、差別や誹謗中傷等を行うことは、決して許されません。

2. 正確な情報に基づく、人権に配慮した行動を！

不確かな情報やうわさ話・デマに惑わされることなく、正確な情報に基づいた冷静な行動が必要です。また、自分自身が流した情報が人を苦しめてしまわないか、相手の立場に立って考え、むやみに情報を拡散することはやめましょう。



3. 安心して暮らせる人権尊重のまちづくりに取り組む！

私たちが闘っているのは、人ではなく、ウイルスです。現在の状況では、誰もが不安な気持ちになりますが、こんな時だからこそ、医療従事者をはじめ、私たちの生活を支えてくれるすべての方々に心から感謝し、お互いを認め合い、誰もが安心して暮らせる人権尊重のまちにしましょう。

大切な人と生活を守るため、思いやりの気持ちをもって、市民の皆様と共に、差別のない社会をめざします。

令和2年12月11日 泉南市長 竹中 勇人